

足柄峠コース

ビギナーでも安心して楽しめるハイキング入門編



歩いて、未病を改善!
神奈川県・県西地域ウォーキング 南足柄市 No.17

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

Sスタート 箱根登山バス♀「地蔵堂」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(空閑本)から約25分

Gゴール 箱根登山バス♀「地蔵堂」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(空閑本)まで約25分

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※南足柄市ホームページ(万葉コース・足柄峠コース)をご参照ください。



歩行距離	歩行時間	消費カロリー
7.7km	2時間40分	618kcal
高低差	歩数	
423.6m	10,065歩	

コースの魅力

【花木】山桜(4月上旬)、金太郎大もみじ(11月頃) **【景観】**足柄峠から眺める富士山・足柄平野、足柄古道の石畳、夕日の滝
【歴史】足柄城址、聖天堂、地蔵堂 **【★選】**足柄峠(かながわの景勝50選)



コースの概要

ビギナーやファミリーでも、山歩きの気分を気軽に楽しめるコースです。比較的なだらかので時間も短く、トイレも整っています。見どころは、朝夕季節ごとに表情を変える「足柄峠」からの眺め。また、金太郎ゆかりの「夕日の滝」や、日本三大聖天尊のひとつ「聖天堂」、「金太郎の遊び石」など、パワースポットといわれている場所をめぐる楽しみもあるコースです。

紅葉の季節に立ち寄りしたい

金太郎大もみじ

地蔵堂のすぐ近く、足柄峠への分岐となる県道沿いに立つ、大きな紅葉の木です。高さは約20m、太さは1.3mもあり、「金太郎大もみじ」と呼ばれています。毎年11月の見頃には多くの人々が訪れ、様々な角度からもみじを眺める姿が見られます。少しずつ色どりが変わるもみじをお楽しみに。

歴史ある名所のひとつ

足柄峠

古くから足柄路として知られ、東国と西国を結ぶ重要な路となっていた足柄路。周辺には、聖天堂や足柄城址、石像物など史跡も数多くあります。金時山への登山口にもなっていることから、四季折々の自然を楽しみに訪れる登山者の姿も見られます。

※歩行距離と歩行時間は、南足柄市のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和7年2月現在のものであります。



ウォーキング
MAP

ジオサイトって？

箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりを楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。



富士山
ビュースポット!

5 足柄峠
足柄城址から見る富士山は美しく、大きくゆるやかに裾野をひろげます。その雄大さは、富士山が日本一と言われることを体感できます。

足柄古道の石畳
奈良時代、官道とされていた足柄古道。奈良・平安時代には、関東に入るための道でしたが、江戸時代になると、東海道の裏街道として利用されていました。

- ルールとアドバイス**
- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
 - 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
 - 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 - 4 水分の補給をこまめにしましょう
 - 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
 - 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持っていきましょう

金太郎の「ふるさと」をご紹介します!



夕日の滝
夕日に映えるその美しさから名付けられたとも言われている滝。酒匂川の支流内川にかかる落差23m、幅5mの滝で、金太郎が産湯につかったと伝えられています。



金太郎の遊び石
金太郎生家跡近くにある大きな石。「たいこ石」「かぶと石」など、金太郎が動物たちと仲良く遊んだと伝えられこの石を使って相撲の稽古をしたともいわれています。

坂田金時

金太郎は源頼光の家来になって「坂田金時」と改名。頼光四天王の一人として、大江山の酒吞童子をはじめとする妖怪退治に活躍したとされています。足柄峠と金時山の中腹に位置する地蔵堂から少し入った所に生家跡があります。



南足柄市郷土資料館所蔵